

# 第32回議会報告会

第32回議会報告会は、令和2年5月9日(土)に開催する予定で準備を進めて参りましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国に緊急事態宣言が発出される事態となったことを受け、一堂に会しての開催の見合せを決定しました。今回は、令和2年度当初予算をはじめとした令和2年3月定例会で審議した主な内容を、委員会報告としてホームページ上で公表しております。ご意見、ご感想などありましたら、ぜひ議会事務局までお寄せください。

## ① 知立市都市計画マスタープランの策定

まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確立し、地区別のあるべきまちの姿を概ね10年に一度定める重要な計画。

## ② 知立市総合計画案及び知立市都市計画マスタープラン案で示されている産業促進拠点の見直しを求める陳情書

計画策定手順に疑問。各計画の方針には賛成。今後の施策展開に様々な提案。

## ③ 知立駅南土地地区画整理事業

新年度の事業内容、駅南地区の将来ビジョンの概要の説明。

## ④ 令和2年度の当初予算の主な内容

- 通学路など交通安全対策事業
- 都市計画施設基金
- 排水管や排水路など重要インフラ施設
- 空家対策事業
- 下水道事業経営戦略策定事業
- 社会資本整備総合交付金

## 建設水道委員会

### — 委員構成 —

- 【委員長】 小林 昭弼
- 【副委員長】 山田 圭
- 【委員】 杉山 千春
- 山口 義勝
- 中野 智基
- 神谷 文明



## ① 広報広聴事務管理事業

「広報ちりゅう」の発行回数の削減として、市民生活に直結する重要な政策案件の的確で厳格な運用を強く求める。

## ② 安全運転推進事業

高齢者安全運転支援装置設置費用の補助として、ペダル踏み間違い時加速抑制装置の設置費補助制度の早期実現を要望。

## ③ 市制50周年事業

市制50周年という大きな節目に全市をあげての記念事業(議会企画案)として、「高校生議会の開催」「知立市議会50周年記念誌の作成」「議会だより特別号の発行」のいずれも新型コロナウイルス感染症の影響で延期または中止。

## ④ (陳情第3号) 小学校体育館トイレの改善を求める陳情書

知立市議会に初めて提出された小学生からの陳情書

学びの場である体育館は緊急時の避難所でもある。トイレの早期改善を望む。

## 企画文教委員会

### — 委員構成 —

- 【委員長】 三宅 守人
- 【副委員長】 杉浦 弘一
- 【委員】 那須 幸子
- 神谷 定雄
- 高木 千恵子
- 石川 智子
- 佐藤 修



## ① 知立市中小企業振興基本条例の一部を改正する条例

地域の雇用を支え、住民のニーズにきめ細かく対応している小規模企業者及び小企業者への支援と施策の強化の推進などを、議員提出議案として改正。

## ② 第2期知立市子ども・子育て支援事業計画の策定について

「知立(ともだち)づくりまちづくり未来づくり」に基づき、知立市の子ども・子育て支援施策充実を図る。

## ③ 知立市立ひまわり園(児童発達支援センター)開設

心身の発達に支援が必要な児童の福祉の増進として、知立市在住の重度の肢体不自由と重度の知的障がいとを重複して持つ重症心身障がい児に動作指導や発達支援の他、家族の支援を行う。

## 市民福祉委員会

### — 委員構成 —

- 【委員長】 川合 正彦
- 【副委員長】 中島 清志
- 【委員】 稲垣 達雄
- 田中 健
- 牛野 北斗
- 永田 起也
- 風間 勝治



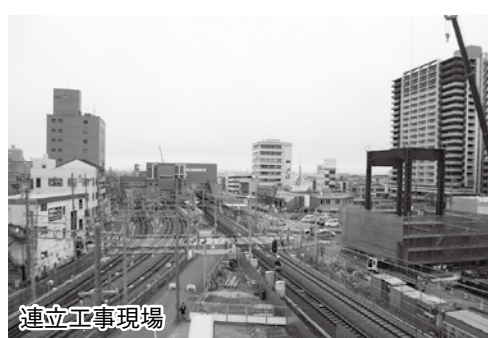
6月定例会において、各特別委員会より委員長報告がありました。主な内容を報告します。

## 知立駅周辺整備特別委員会

令和2年1月17日、知立駅周辺整備地区の現地視察を実施。事業の進捗状況について当局より説明を受けた後、事業の現状等につき質疑を行いました。

### 対象事業

知立駅付近連続立体交差事業  
知立駅周辺土地区画整理事業  
知立駅南土地区画整理事業  
知立駅周辺街路事業  
(仮称)西新地地区市街地再開発事業



連立工事現場

### ■主な質疑・答弁

- 問** 連続立体交差事業の基金が、今年度の事業執行後、残高が7億2千万円となり、その内土地としての部分は約5億円。令和3年度分に充当すると現金分は底をつくのでは。
- 答** 基金約30億円に対して処分できない土地もある。売却できれば一時的に基金に充当と思うが事業の完了後と認識している。
- 問** 駅南地区の大型工場用地に新たな施設誘致をする場合、区画整理事業の手法か事業者自らの実施とするかの考えは。
- 答** 社会変化に合わせ影響を検証し判断する。
- 問** 駅周辺の賑わいづくりと高架下使用は。
- 答** 商工会青年部などの団体長とヒアリングを行い検討。名鉄には市の計画を示していく。
- 問** 西新地地区の地権者の同意が進まない理由は。
- 答** 補償の問題と、これまでの構想との違いについて納得が得られない。
- 問** 駅前交番の移設、建て替えについて現状は。
- 答** 県警本部と協議し、昨年12月末より噴水部分の整地を開始。次年度建設に向け現在調査中。
- 問** ハンディキャップを抱える方に対しバリアフリー化は重要。意見交換の機会づくりは。
- 答** ユニバーサルデザイン重点整備地区に指定されており整備設計を進めている。今後個々の提案にも耳を傾けていきたい。
- 問** 駅周辺の活性化は市民にも駅利用者にも重要なテーマ。全市的に波及効果を上げるには。
- 答** 最も重要な点でありしっかりと取り組む。

## 議会改革特別委員会

令和元年6月より令和2年5月までの間、12回の委員会と4回の議会報告会を開催。また他の市町村から議会改革について9件の視察の受け入れを実施。



視察受け入れ

### ■委員会での検討内容

- ①議会報告会の内容について …… 報告会の資料づくり、分かりやすい内容とするための検討。
- ②ICT化について …… 議会でのタブレット端末などの電子機器の使用基準について検討。
- ③資料提示について …… 一般質問等における補足資料の使用法の明確化などについて検討。
- ④市民アンケートについて …… 議会に関する2回目の市民アンケートを実施(対象者2,000人)。
- ⑤知立市制50周年記念事業 …… 議会としての記念事業実施について3部会を設置し内容を検討。  
について (新型コロナウイルスの影響で延期または今年度中止)。
- ⑥議会モニター制度について …… 議会モニター制度実施を決定。具体的な内容について検討中。
- ⑦知立まちづくり株式会社 …… 第3セクターで運営されている知立まちづくり(株)について今後政策討論会を設置し議論を深める。
- ⑧新型コロナウイルス感染症 …… 6月定例会への対応と議員報酬、期末手当、政務活動費など議会費への対応策について 削減について検討。

### ■議会報告会

- 第29回(令和元年8月3日) テーマ別タウンミーティング  
第30回(令和元年11月2日) 常任委員会報告/市民との意見交換会  
第31回(令和2年2月1日) 課題共有型円卓会議  
「市民と議会がつながるには」  
第32回 新型コロナウイルスの影響によりホームページ上へ委員会報告の掲載



報告会

このたび、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々、および、ご家族、関係者の皆さんに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者様をはじめ、感染拡大防止にご尽力されている関係各位に深く感謝申し上げます。

今回、知立市議会としては新型コロナウイルスによる今後の影響を考え、議会費を自主的に削減することで微力ながら対応しました。補正予算で決まった内容は以下の通りです。

	(千円)
議員報酬	△7,062
委員会調査事業	△2,070
議会活動事業	△635
議会だより発行事業	△311
計	△10,078

となりました。

今後とも、市議会として知立市のために何ができるかを考えていく所存でございます。

知立市議会の高校生議会部会の活動は、昨年11月から市制50周年の議会事業として、取り組んで参りました。

市内3校に高校生議会と、主権者教育の一環として、議会とまちづくりに関心を持ってもらうため、タウンミーティングを開催し、参加をお願いしたいと3校に訪問して依頼をしました。議会としても、高校生の考えを聞いて意見交換をし、政策提言に繋げられるようにしたいという想いもありました。

高校生を対象とした市議会タウンミーティングの趣旨は選挙年齢の引き下げにより、政治や選挙が身近なものとなった高校生に、主権者教育の一環として議会制度、市議会と市政、市民と議会の関わりなどについて意見交換会を実施し、市議会や市政について知識を深めるとともに、地方自治をより身近なものとして感じていただくというものでした。

知立市議会50周年記念事業「高校生議会」の趣旨は選挙年齢の引き下げにより、政治や選挙が身近なものとなった高校生に、議会の雰囲気を感じてもらい、地方自治への関心を高めてもらうとともに、議会としては高校生の視点から広くまちづくりに関する意見を聴き、議員とともに協議する機会を持ってもらい質問、回答という形式的な議会の形ではなく、課題について、ともに協議し、出た意見を政策提言に繋げることを目的とするといったものでした。

新型コロナウイルスの影響により中止せざるを得なくなり、貴重な機会がなくなってしまい大変残念に思います。

来年度以降、このような取り組みをぜひ実現し、高校生に議会とまちづくりを身近に感じてもらうきっかけとなれば嬉しく思います。私達市議会も、高校生の意見や考えを聞くことのできる、貴重な機会となると考えています。